



# 須原小学校

所在地 魚沼市須原 980 番地  
電話 797-2024 FAX 797-2984

ホームページ <http://www.suhsh.edu.city.uonuma.niigata.jp/>



- 建物構造 鉄筋コンクリート3階建(校舎)  
鉄筋コンクリート3階建PC造(体育館)
- 施設 学校施設

## 1 学校の概要

- 創立 明治6年6月1日
- 校長 佐藤 浩一 ○教頭 江口 範文
- 職員数 24名
- 学級, 児童数
  - 第1学年 13名
  - 第2学年 13名
  - 第3学年 16名
  - 第4学年 12名
  - 第5学年 13名
  - 第6学年 14名
  - 桜組1 6名
  - 桜組2 2名

## 2 学校経営の方針

- <笑顔あふれる須原小学校>
- (1) 「それは、本当に子どものためになるか」を問い続ける。
  - (2) ささいなこと・ささやかなことの本質を見とる。
  - (3) 子どもとの約束を守る。

## 3 教育目標

- 「かしこく なおく たくましく」

## 4 年度の重点目標

- 自分を表現する中で、互いを信頼し合い、主体的に学習する活力ある子どもの育成
- ・目的をもって学び続ける子～確かな学力の向上～
  - ・温かい人間関係を築く子～豊かな心の育成～
  - ・進んで体づくりをする子～健康と体力の向上～

## 5 年度の努力事項

- (1) いきいきとした学び合いのある学校
  - 温かな学級づくりを基盤とした学び合いの充実
  - 豊かな人間性たくましく生きるための健康と体力向上の取組
- (2) 家庭・地域とともにつくる教育の充実
  - 家庭との連携による学びのサイクルの確立
  - 家庭・地域に開かれた学校づくり
  - 守門に学び, 未来を創造
- (3) 安全で安心して学べる学校
  - 事件・事故から身を守る安心安全な環境づくり
  - 開かれた人間関係づくり
- (4) 共に高め合う職員研修の充実
  - 専門職としての指導力向上

## 6 学校の研究内容

- (1) 研究主題
  - 「目的をもって学び続ける子どもの育成」  
～子どもの思いや願いを大切に授業づくりを目指して～
- (2) 主題設定の理由
  - 「目的をもって学び続ける子ども」とは、「地域の一員として、学ぶ目的意識をもって学習に取り組む子ども」「読書に親しみ、家庭学習と日々の授業とがリンクし、自立した学びができる子ども」「日々の授業において、『分かる・できる喜び』を実感する子ども」ととらえる。目指す子ども像を実現させるため、日々の授業改善に努めるとともに、目的をもって学び合うことを通して、学力の向上を目指す。
- (3) 研究内容
  - 「須原小授業づくり 10 の観点 2017」にもとづいて『分かる・できる』喜びを味わう授業を実践する。「須原小地域教育プログラム」での地域課題の解決を通して自分の生き方について考える学習に取り組む。また、家庭との連携を図り、読書の充実や自主学習の指導にも全校体制で取り組んでいく。

## 7 我が校の特色

明治6年6月1日に開学した当校は、4年前に、創立140周年を迎えた。守門岳の裾野に広がる豊かな自然環境に恵まれ、児童は素直で純朴である。地域住民も、学校の教育活動に協力的である。学年を超えた地域ごとの結び付きも深く、上級生が下級生の世話をしたり教え合ったりする姿が、様々な場面で見られる。高学年では、新発田市立藤塚小学校との交流を昭和52年より継続し、地域を越えた友情を育んでいる。

## 8 主な行事等

- 4月：始業式、入学式、1年生を迎える会、交通安全教室
- 5月：避難訓練、6年佐渡修学旅行、運動会
- 6月：5年尾瀬環境学習
- 7月：終業式、親善水泳大会、夏の交歓会
- 8月：緑の少年団交流活動、始業式
- 9月：避難訓練、登山遠足、親善陸上大会
- 10月：マラソン大会、かがやき学習発表会
- 11月：児童会秋祭り
- 12月：終業式
- 1月：始業式、避難訓練
- 2月：児童会冬祭り、冬の交歓会
- 3月：6年生を送る会、終業式、卒業式